

期間入札の公告

令和 8年 7月 2日

大分地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 柳 田 志 津

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 21日から 令和 8年 7月 28日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 8年 8月 4日 午前10時00分 大分地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 8年 8月 24日 午前10時00分 大分地方裁判所民事部執行係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 7月 2日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		



物 件 目 録

- 1 所 在 大分市大字八幡字水ガイ
地 番 1035番7
地 目 宅地
地 積 332.18平方メートル
- 2 所 在 大分市大字八幡字水ガイ 1035番地7
家屋 番号 1035番7
種 類 倉庫
構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 136.33平方メートル
2階 66.43平方メートル
(現況)
種 類 作業所・事務室・居宅



物件明細書

令和 8年 6月 5日

大分地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 柳 田 志 津

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 1】

本件土地の東側部分(目的外建物敷地部分)を氏名不詳者が占有している。同人の占有権原は買受人に対抗できない。同人所有の売却対象外の未登記建物(種類:不明、構造:軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建、床面積:約25平方メートル)が本件土地上に存在する。

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号 2】

本件建物から出ている鉄骨柱が売却対象外の土地(地番1035番8及び地番1035番10)に越境している。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したもので



あり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 大分市大字八幡字水ガイ
地 番 1035番7
地 目 宅地
地 積 332.18平方メートル
- 2 所 在 大分市大字八幡字水ガイ 1035番地7
家屋番号 1035番7
種 類 倉庫
構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床面積 1階 136.33平方メートル
2階 66.43平方メートル
(現況)
種 類 作業所・事務室・居宅



令和7年(ケ)第 39 号
令和8年 2月 5日受理
令和8年 3月 6日提出

現況調査報告書

大分地方裁判所

執行官 姫 野 謙 治

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 大分市大字八幡字水ガイ |
| | 地 番 | 1035番7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 332.18平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大分市大字八幡字水ガイ 1035番地7 |
| | 家屋 番号 | 1035番7 |
| | 種 類 | 倉庫 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 136.33平方メートル
2階 66.43平方メートル |



占有者及び占有権原(物件1関係)	
占有範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 目的外建物敷地部分
占有者	<input checked="" type="checkbox"/> 不明
占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/>

(注) チェック項目中の調査結果は、「」の箇所の記載のとおり

目的外土地の概況		
1	所 在	大分市大字八幡字水ガイ
	地 番	1035番8
	地 目	<input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 雑種地 <input checked="" type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/>
	地 積	92㎡
	所 有 者	B外1名
	その他の事項	本件建物の鉄骨柱が越境している。 所有会社の資材が放置されている。
2	所 在	大分市大字八幡字水ガイ
	地 番	1035番10
	地 目	<input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 雑種地 <input checked="" type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/>
	地 積	21㎡
	所 有 者	B外1名
	その他の事項	本件建物の鉄骨柱が越境している。 所有会社の資材が放置されている。
3	所 在	大分市大字八幡字水ガイ
	地 番	1035番2
	地 目	<input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 雑種地 <input checked="" type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/>
	地 積	753㎡
	所 有 者	C
	その他の事項	所有会社の資材が放置されている。
4	所 在	大分市大字八幡字水ガイ
	地 番	1035番9
	地 目	<input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 雑種地 <input checked="" type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/>
	地 積	330㎡
	所 有 者	C
	その他の事項	所有会社の資材が放置されている。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

目的外建物の概況	
所 在	大分市大字八幡字水ガイ1035番地7
家 屋 番 号	<input checked="" type="checkbox"/> ない（未登記） <input type="checkbox"/>
種 類	不明
構 造	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床面積（概略）	約25㎡
所 有 者	不明
建 築 時 期	不明
建 築 者	不明
その他の事項	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等

陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■本件物件近隣住民	<ol style="list-style-type: none">1 本件建物には所有会社代表者の出入りがあります。2 私は所有会社代表者が2月8日日曜日早朝、物件所在地内にいるのを見かけました。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 本件物件所有会社代表者の陳述は得られなかったものの近隣住民の陳述及び現況から2～5枚目のおり認めた。
- 2 本件建物1, 2階の床面が若干傾いてるので、ゴルフボールを置いたところボールは不規則に転がった。
- 3 本件建物東側にある建物は、所有者等が不明であり目的外建物であると認めた。
- 4 本件建物から出ている鉄骨柱が目的外土地1, 2に越境している。
- 5 所有会社が占有していると思われる資材等が目的外土地1～4に放置されている。
- 6 本件物件接面道路(1035番3, 1061番6)の所有者は大分市で、地目は登記簿上は畑で、現況は公衆用道路である。
- 7 本件土地と隣接地との境界付近に問題は見られなかった。
- 8 執行官は本件建物の地目は登記簿上も外観も倉庫のため評価人とともに立ち入ったところ、建物の一部は居宅であった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和8年2月5日(木) 11:20-11:30	大分地方法務局	公図写, 登記事項要約書取得
令和8年2月5日(木) 15:20-15:30	大分市役所	間取図取得
令和8年2月6日(金) 8:30-8:50	物件所在地	現地調査, 写真撮影, 所有会社代表者不在
令和8年2月6日(金) 13:00-13:10	執行官室	所有会社代表者に連絡書面送付(普通郵便)2カ所
令和8年2月16日(月) 10:30-10:45	物件所在地	現地調査, 写真撮影, 近隣住民聴取
令和8年2月16日(月) 12:15-12:25	執行官室	解錠業者に解錠依頼(電話, FAX)
令和8年2月26日(木) 13:30-14:30	物件所在地	現地調査, 写真撮影, 居住者不在, 評価人同行
(特記事項) <input checked="" type="checkbox"/> 令和8年2月26日 目的物件は不在で施錠されていたので, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「」の箇所の記載のとおり



公 図 写

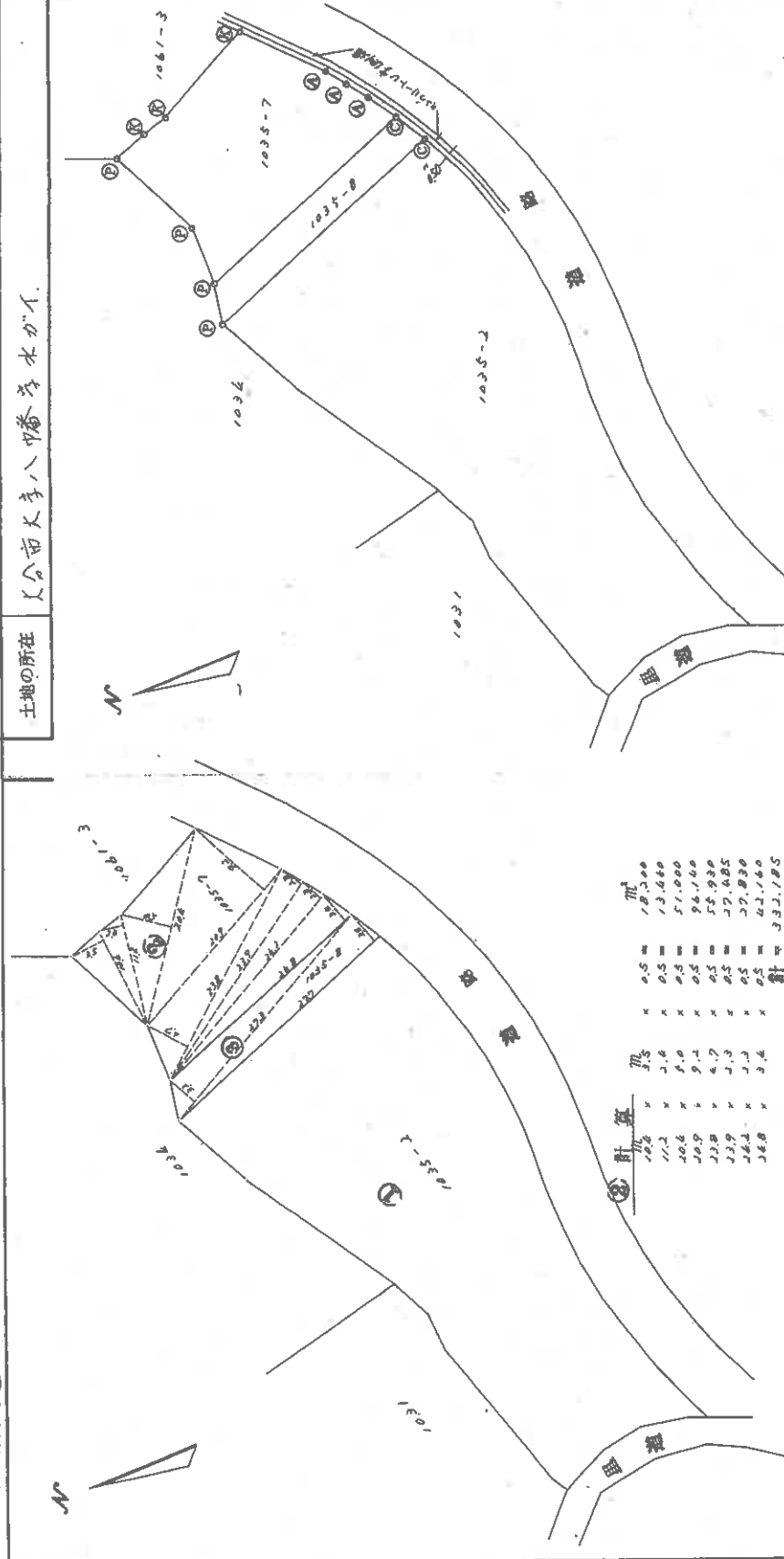


請 求 部 分	所 在	大分市大字八幡字水ガイ				地 番	1035番7			
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分	乙二	座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日	昭和49年7月31日			備 付 年 月 日 (原 図)		補 記 事 項				

前 1035-2 (新)
地番 1035-7, -2
1035-8
土地の所在 八幡町大倉八幡水がた

地積測量図

322771



② 計算

10.2	x	3.3	m	33.660
11.3	x	3.6	m	40.680
10.6	x	3.0	m	31.800
10.9	x	3.1	m	33.790
11.9	x	3.3	m	39.270
14.1	x	3.3	m	46.530
14.8	x	3.4	m	50.320
計				236.050

③ 計算

27.3	x	3.4	m	92.820
27.7	x	3.4	m	94.180
計				187.000

① 計算

15.3	m ²	(33.660 + 92.820)	m ²	1105.660
計				1105.660

符号	境界標の種類
④	市道コンタクトU字溝の外側0.30申請地側へ 平行移動1.15m(④)位置
⑤	コンタクト杭
⑥	刻石(間知石)
⑦	プラスチック杭

縮尺 1/500

申請人

作製

作製者

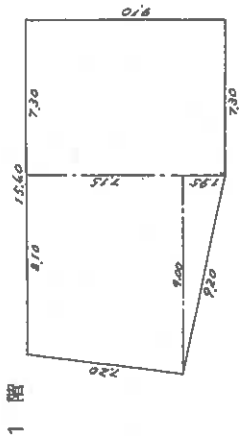
登記年月日：平成8年10月15日

H8.10.15

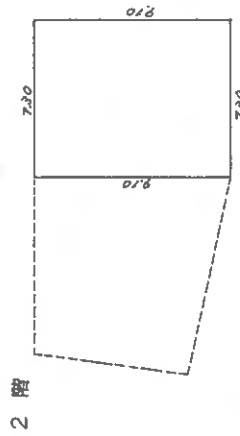
213446 各階平面図

建物図面

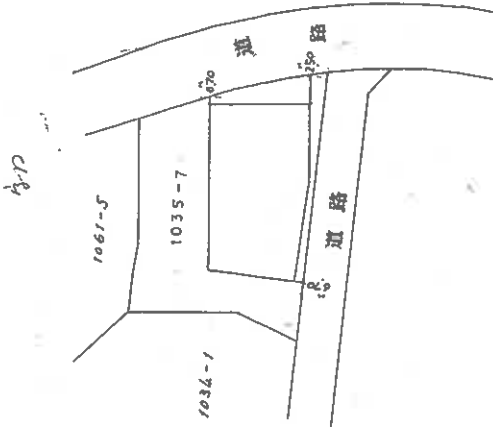
家庭番号	1035-7
建物の所在	大分市大字八幡字水ガイ1035番地7



求積 $9.10 \times 7.30 = 66.4300$
 $\frac{7.15 \times 8.10 + 9.00}{2} = 61.1325$
 $1.95 \times 9.00 \times 1/2 = 8.7750$
 計 = 136.3375
 床面積 136.33㎡



求積 $9.10 \times 7.30 = 66.4300$
 床面積 66.43㎡



作製者

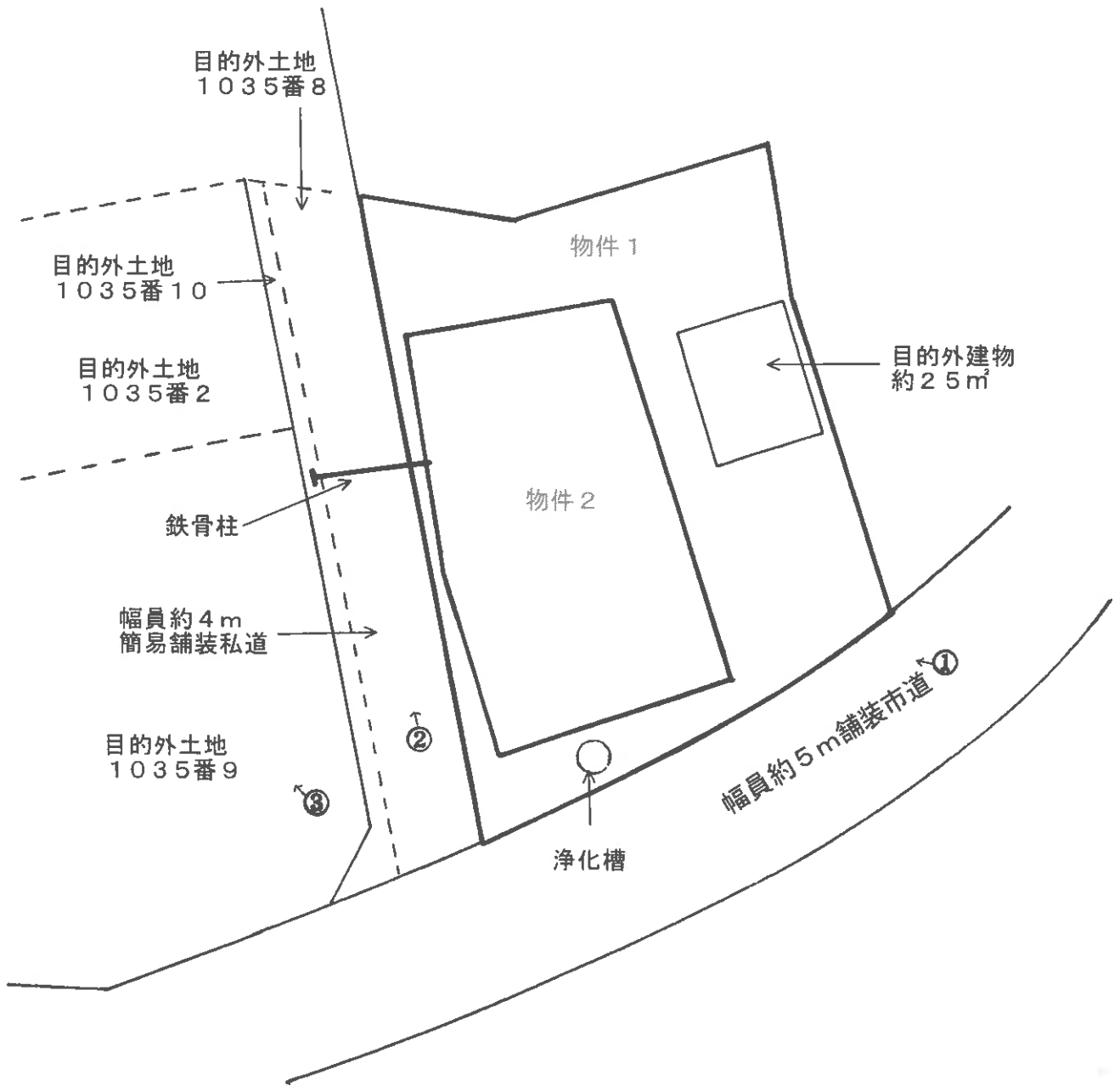
縮尺 1/250
 平成10月10日作成

申請人

縮尺 1/500

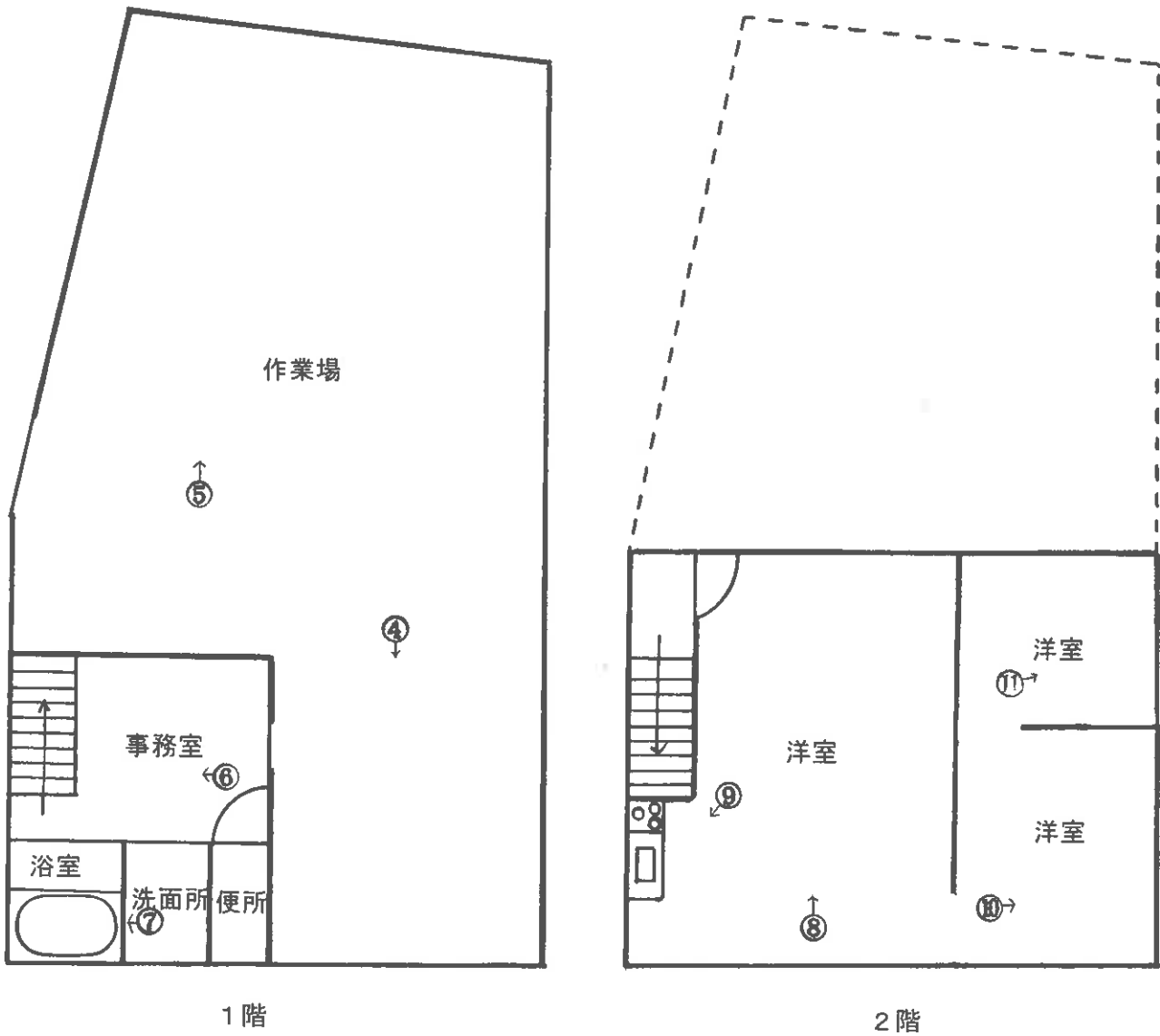
(大分県土地家屋調査士会用紙)

凡例 (写真撮影位置方向:○→)



土地建物位置関係図

凡例 (写真撮影位置方向:○→)



物件2

写真①本件建物

目的外建物



写真②

鉄骨柱

目的外土地



写真③目的外土地



写真④建物内部



写真⑤建物内部



写真⑥建物内部



写真⑦建物内部



写真⑧建物内部



写真⑨建物内部



写真⑩建物内部



写真⑪建物内部



令和7年(ケ)第39号
令和8年2月26日 現地調査
令和8年3月10日 評価

大分地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

上 治 昭 人

第1 評価額

一 括 価 格	
金 1,480,000 円	
内 訳 価 格	
物件 1	金 780,000 円
物件 2	金 700,000 円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2の土地利用権価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほか、事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容も、民事執行法58条4項に定める場合を除いて公開された資料に基づくものである。
- 5 目的物件の土壤汚染の可能性について、閉鎖登記簿の閲覧及び過去の住宅地図調査、並びにヒアリング調査等を行った結果、当該不動産が過去において土壤汚染の原因となる施設の用に供された経緯は認められなかったため、土壤汚染の可能性は低いものと推定される。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目積	大分市大字八幡字水ガイ 1035番7 宅地 332.18㎡	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	大分市大字八幡字水ガイ1035番地7 1035番7 倉庫 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 1階 136.33㎡ 2階 66.43㎡	作業所・事務室・居宅
番号	特記事項		
1	未登記の目的外建物がある。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	J R日豊本線「西大分」駅から南西方へ道路距離約4.3km (別添位置図参照)	
付近の状況	大分市街地西方郊外の山腹に位置し、周囲を山林や農地に囲まれた中に農家住宅、倉庫、料理店が散在する地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化調整区域 — 60% 200% — 周知の埋蔵文化財包蔵地(柞原八幡宮遺跡群)に該当している。 宅地造成等工事規制区域
画地条件(規模、形状等)	間口約19m・奥行約21m・規模332.18㎡のほぼ長方形の中間画地。 メジャーによる概測の結果、登記簿数量と概ね一致を確認した。	
接面道路の状況	南東側が幅員約5m舗装市道(建築基準法第42条1項1号に該当)に等高～約0.5m高く接面する。 なお、南西側にBほか1名の所有する幅員約4mの簡易舗装私道(建築基準法上の道路ではない)に接面する。	
土地の利用状況等	建物の配置は土地建物位置関係図のとおり。 (詳細は現況調査報告書参照)	
供給処理施設	上水道：あり ガス配管：なし(個別プロパン) 下水道：なし (注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件に引込済みである状態をいう。「引込可」とは前面道路等に当該施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常の利用で利用できる状態であることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。	

<p>特記事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・境界については、金網フェンスや簡易舗装等により概ね明確である。 ・〈法定地上権成否の判断〉 抵当権設定時に、土地所有者と建物所有者が同一であるため法定地上権は成立。 ・本件土地の東側に目的外建物がある。 ・〈目的外建物の概況〉 所 在：大分市大字八幡字水ガイ 1 0 3 5 番地 7 家屋番号：ない(未登記) 種 類：不明 構 造：軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 床 面 積：約 2 5 m² 所 有 者：不明 建築時期：不明 なお、占有者及び占有権原は不明である。 ・西側目的外土地に本件建物から出ている鉄骨柱が越境している。 ・西側目的外土地に本件所有会社が占有していると思われる資材等が放置されている。 (詳細は現況調査報告書参照)
-------------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐用 年数	建築年月日（登記記載）：昭和60年月日不詳 経過年数：約41年 経済的残存耐用年数：0年
仕 様	構造：軽量鉄骨 屋根：亜鉛メッキ鋼板 外壁：亜鉛メッキ鋼板 内壁：石膏ボード・一部現し 天井：石膏ボード・一部現し 床：フローリング、モルタル 設備：給排水設備
床面積（現況）	1階 136.33㎡ 2階 66.43㎡ 延 202.76㎡ メジャーによる概測の結果、登記簿数量と概ね一致を確認した。
現況用途等	現況用途：1階 作業所・事務室 2階 居宅 間取り：後記附属資料の建物間取図参照
品等	劣る
保守管理の 状態	築後約41年経過しており、経年相応の摩滅・老朽化等の物理的減価が見られるほか、間取りが汎用性に乏しく、床がやや傾いている等、保守管理の状態は劣る。
建物の利用 状況	建物所有者が本件建物を作業所・事務室・居宅として使用している。
特記事項	倉庫を作業所・事務室・居宅に改築しているが改築年月日は不明。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	市場性修正 オ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ×オ=カ (千円未満四捨五入)
1	7,670	1.00	332.18	1.00	1.00	2,548,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 大分（県）-23

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $14,500 \text{ 円/㎡} \times 100/100 \times 100/100 \times 100/189 = 7,670 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正：地価公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：ない

◇地域格差：1.89

街路条件 +5%、交通・接近条件 +20%、環境条件 +50%
 $1.05 \times 1.20 \times 1.50 = 1.89$

イ 個別格差：ない

ウ 地積：公簿数量採用

エ 建付減価：ない

オ 市場性修正：ない

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積 (㎡) イ	現価率 ウ	市場性修正 エ	建物の価格(円) ア×イ×ウ×エ=オ (千円未満四捨五入)
2	100,000	202.76	0.05	1.00	1,014,000

ウ 現価率：0.05

経済的残存耐用年数を経過しているので、残価率10%とした定率法（現価率0.10）と観察減価法（間取りが汎用性に乏しく床がやや傾いている等、保守管理の状態が劣る程度を-50%と査定）を併用して下記のとおり査定した。

現価率 = $0.10 \times (1-0.50) = 0.05$

エ 市場性修正：ない

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権価格(物件2・目的外建物)

物件番号	土地利用権等の及ぶ物件	建付地価格(円) ア	土地利用権等の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格(円) ア×イ×ウ=エ (千円未満四捨五入)
1	2	2,548,000	0.85	0.30	法定地上権	650,000
	目的外建物	2,548,000	0.15	0.10	場所的利益	38,000
					合計	688,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲

① 物件1における物件2及び目的外建物を占める割合をそれぞれの建築面積比で算出した。

(物件2)

$$\text{物件2建築面積} \div \frac{\text{物件2建築面積} \cdot \text{目的外建物の建築面積合計}}{\text{物件2建築面積} + \text{目的外建物の建築面積合計}} = 0.85$$

(目的外建物)

$$\text{目的外建物の建築面積} \div \frac{\text{物件2建築面積} \cdot \text{目的外建物の建築面積合計}}{\text{物件2建築面積} + \text{目的外建物の建築面積合計}} = 0.15$$

ウ 土地利用権等割合：土地利用権等を土地特記事項の記載のとおり物件2は法定地上権と判定し、その割合を30%、目的外建物占有権原は不明であるで場所的利益と判定し、その割合を10%査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格(円) (1①カ, 1②オ) ア	土地利用権等価格の控除及び加算(円) (2①ウ)イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額(円) (ア±イ)×ウ×エ×オ=カ (万円未満四捨五入)
1	2,548,000	-688,000		0.70	0.60	780,000
2	1,014,000	+650,000	1.00	0.70	0.60	700,000
一括価格(合計)						1,480,000

ウ 占有減価修正：ない

エ 市場性修正：0.70

市街化調整区域内であり、改築または建て替え後の建物の用途に制限があること、占有者及び占有権原が不明の目的外建物があることで、占有等の争議が起こる可能性があること等、売買市場への影響の程度を考量のうえ市場性修正として0.70を乗じた。

オ 競売市場修正：0.60

評価条件記載欄の不動産競売市場の特殊性等を考慮のうえ競売市場修正として0.60を乗じた。

第6 参考価格資料

地価調査価格（大分(県)－23)

所 在：大分市大字東院字都原711番1

価 格：14,500円/㎡

位 置：JR久大本線「賀来」駅の約2.4kmに位置する

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：576㎡

供給処理施設：水道

接 面 街 路：南側幅員8.4m県道

用 途 指 定 等：市街化調整区域

建蔽率60%、容積率200%

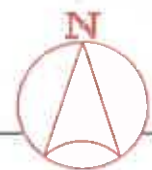
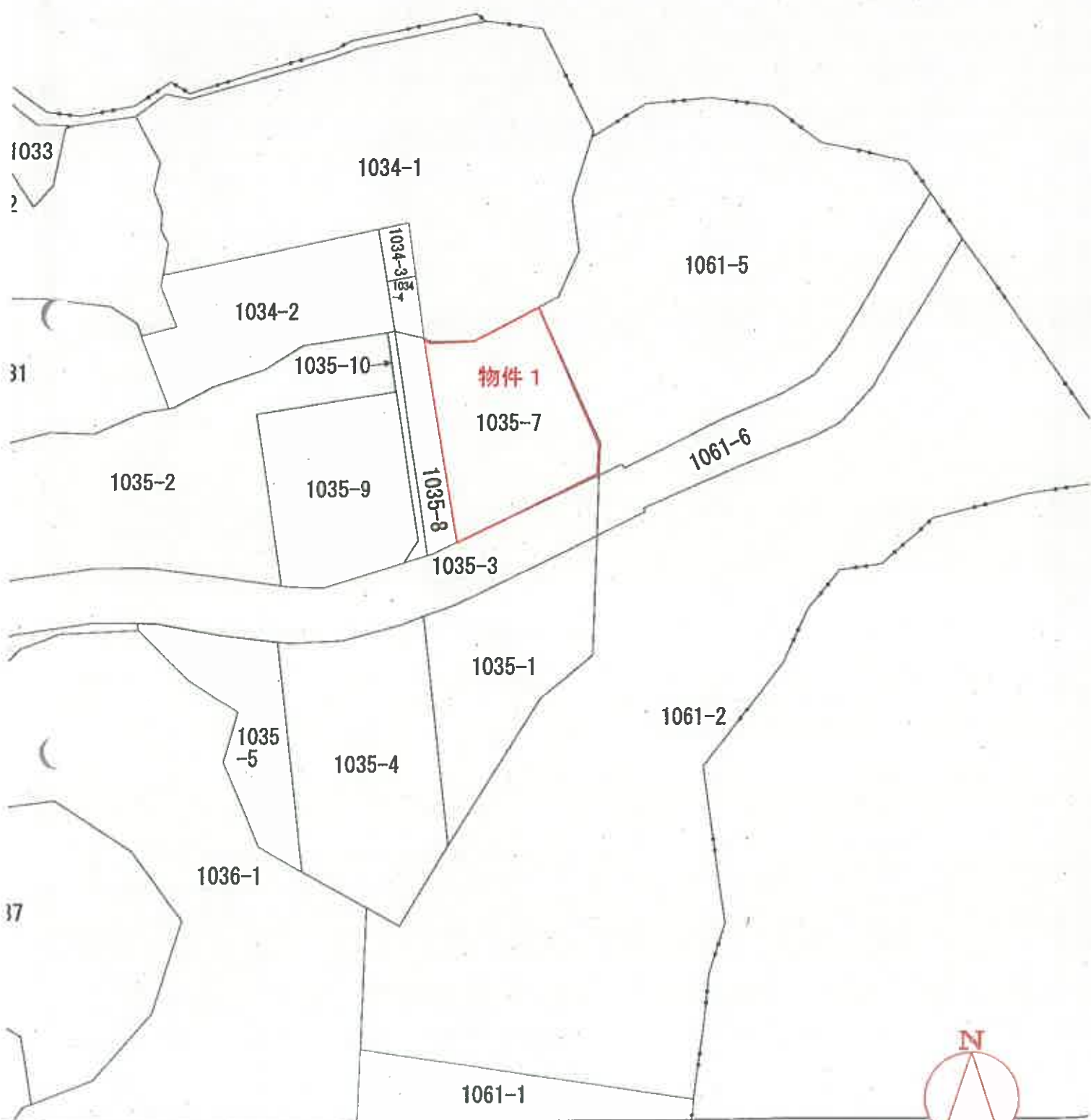
地 域 の 概 要：一般住宅、農家住宅等が見られる農地の多い住宅地域

第7 附属資料の表示

- 1 所在位置略図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 土地建物位置関係図
- 5 建物図面写
- 6 各階平面図写
- 7 建物間取図
- 8 国土地理院標準地図

以 上





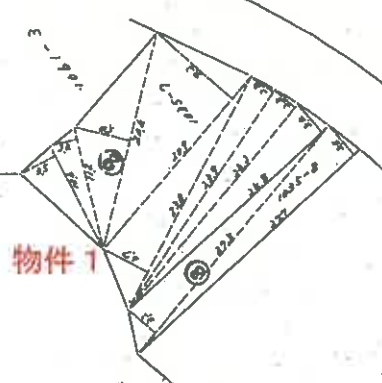
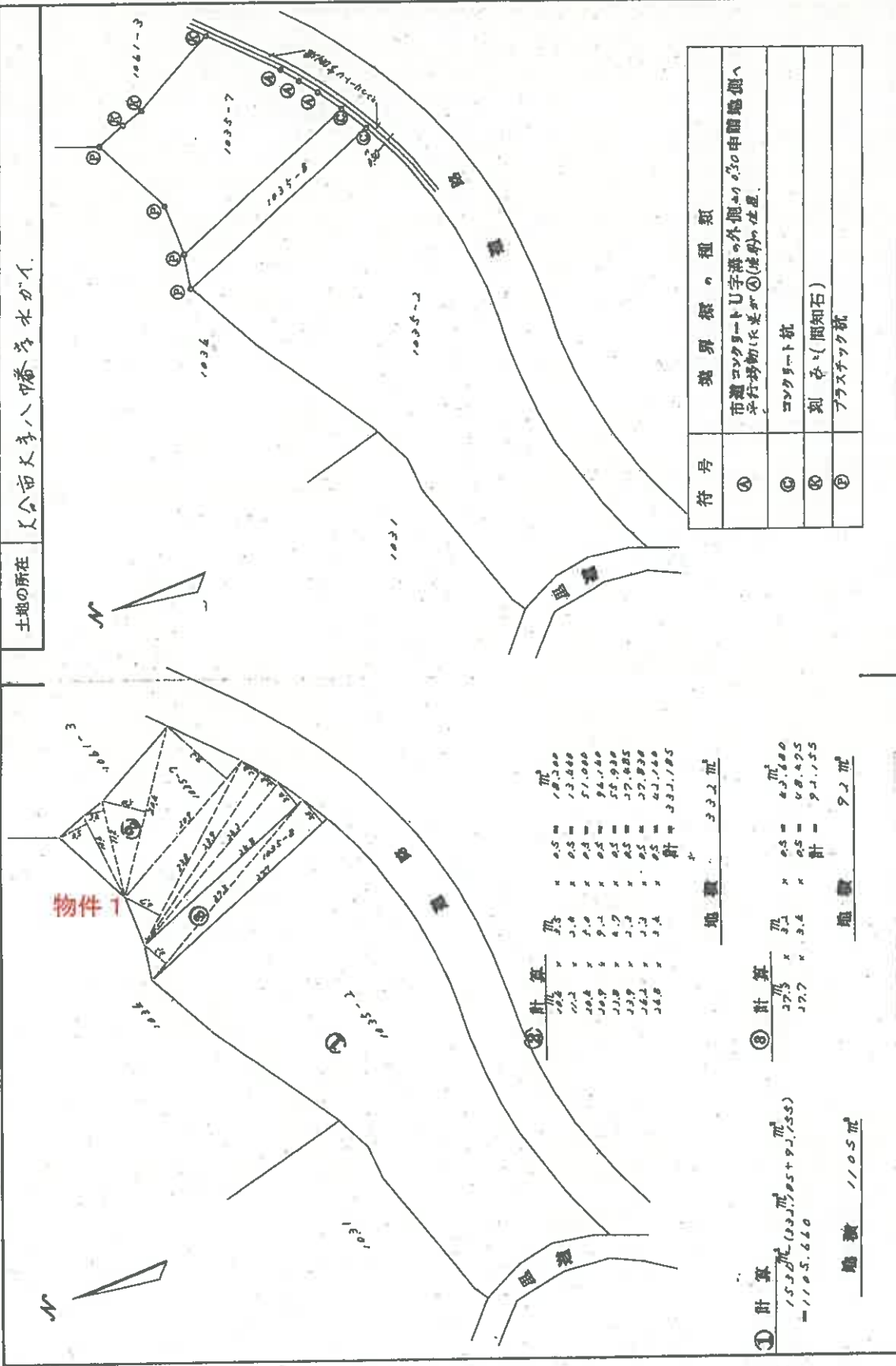
1
600

写 图 公

前 1035-2 (改正) 54.9.13 地積測量図

地番 1035-7, 8
土地の所在 八公市大寺八幡宮水がイ.

32277.1



② 計算

10.2	×	3.0	=	30.6
11.2	×	3.0	=	33.6
20.8	×	3.0	=	62.4
20.9	×	3.0	=	62.7
21.0	×	3.0	=	63.0
21.9	×	3.0	=	65.7
26.1	×	3.0	=	78.3
26.0	×	3.0	=	78.0
計				332.3

地積 332.3 m²

③ 計算

27.5	×	3.4	=	93.5
27.7	×	3.4	=	94.18
計				187.68

地積 187.68 m²

① 計算

15.2	×	10.2	=	155.04
11.05	×	6.60	=	72.93
計				227.97

地積 227.97 m²

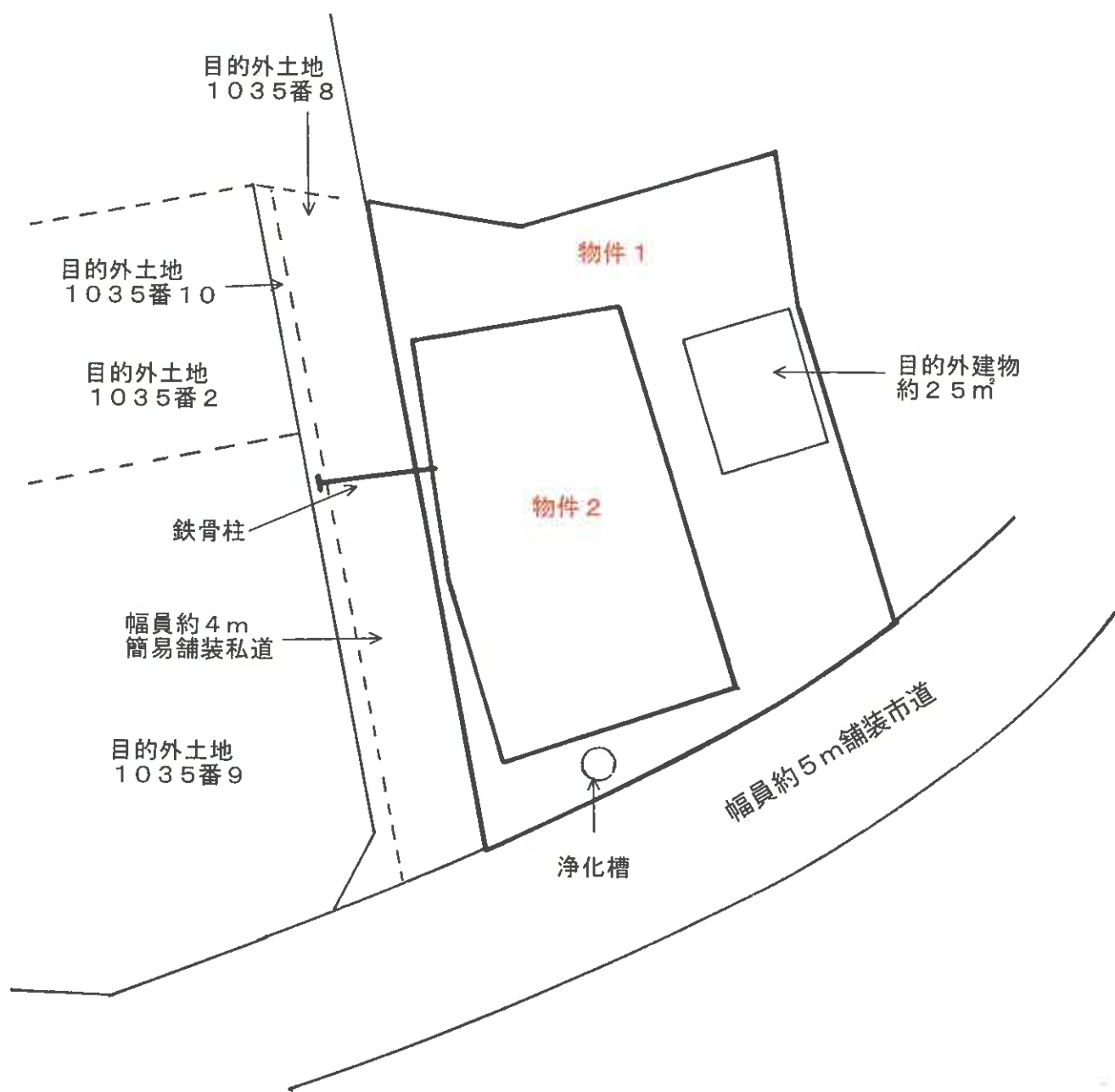
符号	境界線の種類
①	市道コンクリートU字溝の外側4mの30申請地御へ平行移動(1:100)の位置
②	コンクリート杭
③	刻石(圓知石)
④	プラスチック杭

製者

申請人

縮尺 1/500

地積測量図写
A4に縮小



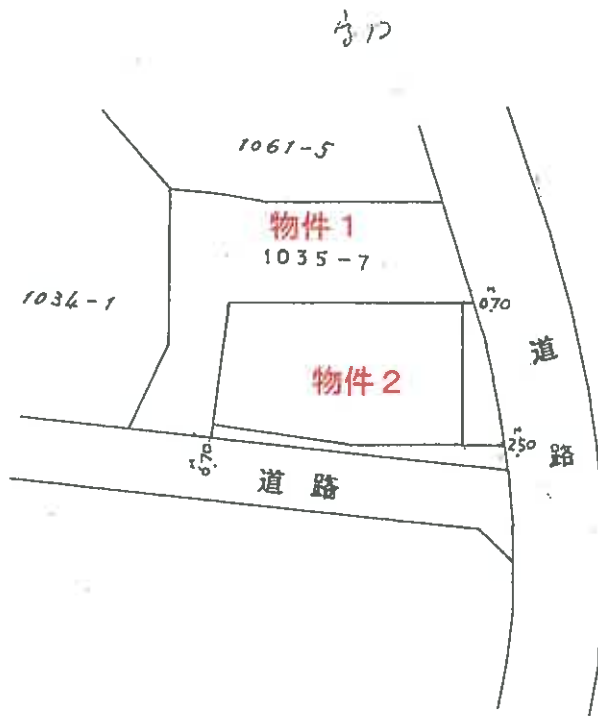
土地建物位置關係圖

H8.10.15

家屋番号 1035-7

建物図面

建物の所在 大分市大字八幡字水ガイ1035番地7



縮尺 1/250
作製)

申請人

縮尺 1/500

(大分県土地家屋調査士会用紙)

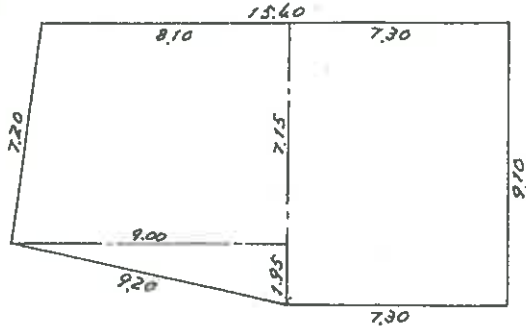
建物図面写

213446 各階平面図

家屋
建物

物件 2

1 階



求積

$$9.10 \times 7.30 = 66.4300$$

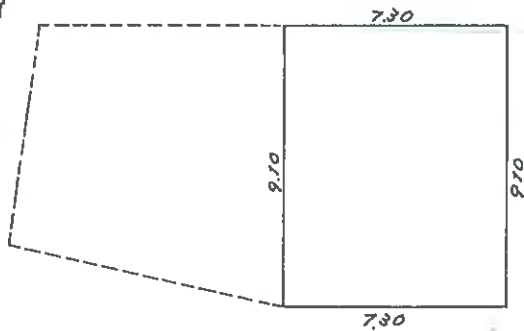
$$\frac{7.15 \times 8.10 + 9.00}{2} = 61.1325$$

$$1.95 \times 9.00 \times 1/2 = 8.7750$$

計 = 136.3375

床面積 136.33㎡

2 階



求積

$$9.10 \times 7.30 = 66.4300$$

床面積 66.43㎡

作製者

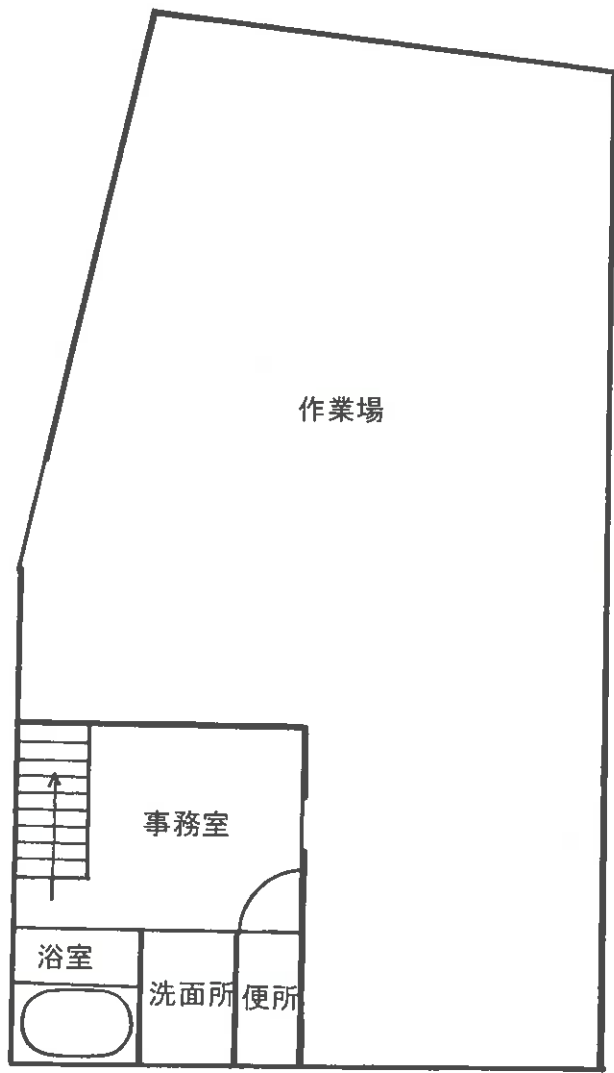
年10月10日作製

縮尺

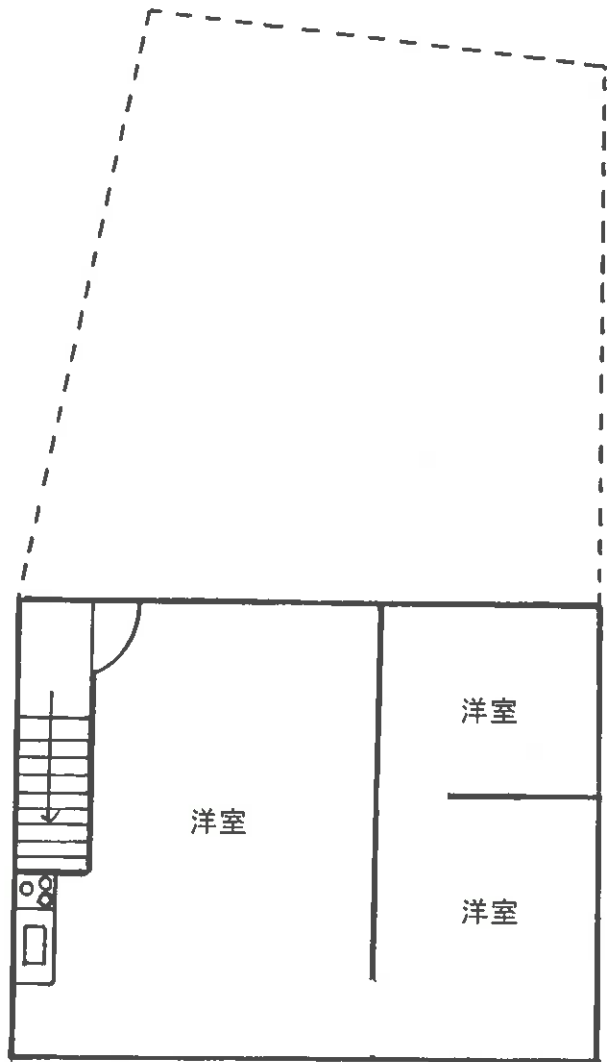
$$\frac{1}{250}$$

申請

各階平面図写



1階



2階

物件2

建物間取図

